

## 中皮腫バディナースが『第5回 日本石綿・中皮腫学会』で発表しました!

9月28日(土)・29日(日)に岡山コンベンションセンターで『第5回石綿・中皮腫学会』が開催されました。

この学会は、**中皮腫の診断・治療などを発表・討議する学会**で、発表者のほとんどは中皮腫の診断や治療に熱心に従事する医師です。発表は、**最新・開発中の治療方法、珍しい症例、新しい悪性腫瘍進行度分類TNM**など、難しいけれど勉強になる内容が満載でした。分からないことがあれば、直接発表者の先生に質問できることも、学会の良さです。勇気を出して質問すれば、先生方は喜んで説明して下さいます。そんな暖かい雰囲気の中で中皮腫バディナースチームは、**2題の演題発表**をしました。

中皮腫バディナースによる発表は、学会に参加していた**医師や患者さん・ご家族から高い評価**を得まして、質疑応答ではたくさんの質問やコメントを頂戴しました。

在宅医療導入促進ケアコーディネーションに関する発表に対し、司会者の横浜労災病院の小澤聡子先生は「**臨床的実感として、胸膜中皮腫の治療現場では、訪問看護師さんはなくてはならない存在です。**」というお言葉をくださいました。

英国の中皮腫ナースの活動に関する発表に対しては、対象疾患、財源、他職種チームの専門性などたくさんの質問が寄せられ、発表後にはたくさんの先生方から励ましのお言葉を頂きました。



**英国・中皮腫ナースの活動：日本の中皮腫ケアへの示唆**

◎南 翔子 (ヘルランド総合病院)  
長松 康子 (聖路加国際大学)  
岡部 和倫 (ヘルランド総合病院)



▲発表する南翔子さん



▲左から、ヘルランド総合病院の南翔子さん、村田真由さん、大前智華さん、岡部和倫先生



▲応援コメントを下さった横須賀共済病院の諸星隆夫先生と南翔子さん



『第5回 日本石綿・中皮腫学会』大会長の藤本伸一先生(岡山労災病院)は、胸膜中皮腫における内科治療・研究の第一人者です。藤本先生は、病気だけでなく、患者さんにご家族のこころやQOLも大切だとお考えで、「患者さんにご家族のための胸膜中皮腫ハンドブック」や「胸膜中皮腫患者のための療養手帳」を開発されました。中皮腫患者さんにご家族への看護にもご理解をいただき、ご支援いただいています。素晴らしい学会への感謝をこめてバディナースチームで花束を差し上げました。

◀看護師チームから、大会長の藤本伸一先生に花束を差し上げました。左から、長松、藤本伸一先生、南翔子さん、中川淳子さん

# 英国胸膜中皮腫ナースのLIZ先生が来日します!!



**mesothelioma nursing**

**講演会のご案内**

## 英国中皮腫ナースの活動



**リズ・ダーリソン氏**  
Mesothelioma UK 会長

**MESOTHELIOMA UK**  
訓練を受けた中皮腫ナースが、中皮腫患者を診断から看取りまで包括的にケアを行えるようケアコーディネーションを行う慈善団体です。

**日時** 2024年10月26日(土) 10:00~12:00

**会場** ベルランド総合病院 (住所) 大阪府堺市中区東山500-3

**参加費** 無料

**主催** 聖路加国際大学 国際看護学 准教授 長松康子

申し込み・お問合せはこちら <https://x.gd/xllKP>

**科研費** この講演会は、文部省科学研究基礎研究(B)(一般)23K21545「石綿で起こり、症状緩和が困難な中皮腫に対するバディナースを用いた包括ケアの実装」の助成を受けて実施します。

## 英国Mesothelioma.UKの会長リズ・ダーリソン先生が来日します。

胸膜中皮腫包括ABCケアは、英国の中皮腫ケアをモデルにして開発されました。英国では9か月間のeラーニングコースを受講した中皮腫ナースが、英国全ての中皮腫患者のケアマネジメントを担当しています。

英国の中皮腫患者さんへの支援体制は世界で最も優れているといわれています。看護師の働きかた、医師や他の専門家との協働の仕方も日本とは異なります。

リズ先生は、中皮腫ナースの育成、研究、ケアの統括を行っている慈善団体Mesothelioma.UKの会長です。英国の中皮腫患者さんの様子や中皮腫ナースの活動について、直接お話しを伺うことのできる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

- 日時：10月26日(土) 10-12時
  - 場所：ベルランド総合病院
  - 申込：QRコードからお申込みください
  - 参加費：無料
- ※講演は英語で行いますが、通訳が付きます。



## 来年の『第6回 日本石綿・中皮腫学会』は、2025年10月4日(土)・5日(日)に神戸で開催されます！中皮腫ケアを学会で発表しませんか？

日々行っている中皮腫患者さんご家族のケアを、学会で発表してみませんか？発表経験のない方もご安心ください。希望者には発表テーマの選定、抄録の書き方、PPTの作り方、発表方法などを御指導いたします。

すでに、来年の第6回石綿・中皮腫学会で発表することを決めた中皮腫バディナースがいます。一緒に発表しましょう。もちろん、発表はせずに学会に参加だけすることも可能です。

### 【日本石綿・中皮腫学会での発表の流れ(2024年の例)】

- 5月 演題発表申し込み
- 7-8月 採択の通知が来る。修正を求められる場合もあります。発表PPTと読み原稿の準備
- 10月 発表時間は、発表5分、質疑応答2分です。

※学会参加費は5,000円くらいです。

